

報告第2号

平成29年度事業計画及び予算について

公益社団法人塩谷町シルバー人材センター平成29年度事業計画及び予算について次のとおり報告します。

平成29年6月28日

公益社団法人塩谷町シルバー人材センター
理事長 斎藤邦男

(提案理由)

平成29年度事業計画及び予算について定款第41条第3項の規定により、総会に報告するものである。

平成29年度事業計画について

I. 基本方針

現在、我が国は、世界に類を見ない勢いで高齢化が進展し、65歳以上が26.7%と、4人に1人以上が高齢者という超高齢者社会を迎えてます。本町においてはすでに34.3%と、3人に1人以上が高齢者となっています。

このような状況の中で、高齢者一人ひとりが、地域の中で能力や経験を活かし、地域社会の支え手として、生涯に渡って健康でいきいきと活躍していくことが求められています。とりわけ、「生きがいづくり」など高齢社会の活性化に貢献しているシルバー人材センター事業は、益々大きな役割を担うことが期待されていますし、加えて少子高齢化の進展により労働人口の減少が懸念される中で、労働力としての期待も大きくなっています。

平成29年度は、このような環境の中で、町内の高齢者に対し、当センターの事業内容について幅広く認識をしていただくための努力と、新たな事業の取扱いについての検討を行いながら、現況にあたる、更なる就業機会の場を広げられるように努めてまいります。

II. 事業計画

1. 法人運営

(1) 理事会

事業執行状況や会員の入会・予算承認など、当センターの事業運営にとって重要な案件を審議・決定する為に年4回程度開催する。

(2) 組織強化

ア 役職員の連携を密にして、事業運営を進める為の研修会を実施する。

イ 職員の知識拡大を目的に、事業に関する外部研修等に派遣する。

2. シルバー人材センター事業

(1) 就業機会提供事業

センターは、町内の60歳以上の高齢者に対し、次の形態で「臨時的かつ短期的又は軽易な業務」に係る就業の機会を提供する。

ア 請負・委任

当センターの会員に対し、民間や公共から請け負った仕事について、請負または委任契約により提供する。

イ 職業紹介事業

公益財団法人栃木県シルバー人材センター連合会との「職業紹介事業実施に関する協定」に基づき、60歳以上の求職者に対し、雇用職業を紹介する。

ウ 一般労働者派遣事業

公益社団法人栃木県シルバー人材センター連合会との「一般労働者派遣

事業実施に関する協定」に基づき派遣労働を提供する。

(2) 就業機会確保事業

当センターは、60歳以上の高年齢者に対し、「臨時的かつ短期的又は軽易な業務」に係る就業機会を確保するために、次の事業を実施する。

ア 普及啓発及び就業開拓推進事業

- ① 社会奉仕作業によりセンターのPRとイメージアップを図る。
- ② 地域の高齢者に対してチラシの配布等を実施して、センターのPR活動とともに、会員確保に努める。
- ③ 技能講習会への参加者促進を図り、技能向上による就業機会の増加に努める。
- ④ 地域に求められている作業の検討をしながら、就業拡大を図る。

イ 安全・適正就業推進事業

- ① 安全就業委員会を中心に安全適正就業の対策を図り会員の安全就業に対する意識向上に努める。
- ② 連合会等の協力を得ながら会員の安全就業講習会を実施し、健康と安全に対する意識の高揚を図りながら事故防止に努める。
- ③ 会員と依頼主とのトラブル防止の為、会員教育に努める。

ウ 会員相互の親睦と社会参加の促進

- ① 会員研修旅行を通じ、会員の親睦向上に努める。
- ② 奉仕作業の参加会員の増加に努め、生きがいと社会参加の促進を図る。